

議 事 録		
会 議 名	第 2 回 西条市地域包括支援センター運営協議会 ※ 第 3 回 西条市介護保険事業計画策定委員会に関する事項については本書から省略	
日 時	令和 6 年 3 月 12 日（火） 13:30～	
場 所	本庁 5 階 大会議室	
出 席 者	別添のとおり 委員 17／20 名 ・事務局等（福祉部長、長寿介護課、包括支援課職員） 9 名 ・地域包括支援センター管理者（西条西部・小松 欠席） 全 4 名	
議事概要	番号	内 容
	1	■協議会成立の報告 ・過半数以上の参加のため、会議の成立を報告した。
	2	■「令和 5 年度生活支援体制整備事業 第 1 層協議体（作業部会）の取組」について、【資料 01】に沿って報告した。委員からの意見・質疑等は以下のとおり。 【近藤委員】 資料 01「はじめに」の中に、「地域住民・介護事業者・医療機関・自治体・各種団体が一体となり、地域全体で取り組んでいくことが大切です。」とあるが、連携して取り組んでいる状況が見えてこない。より具体的に推し進める必要があるのではないかと。また、今の具体的な取り組みなどがあれば教えてほしい。 【事務局】 同資料の「目次」の下にポンチ絵を示している。地域包括ケアシステムの推進・深化に向けて、高齢者・家族を地域で見守るよう、関係機関や地域住民が囲んでいるイメージである。これらの輪づくりに向けては、生活支援コーディネーターがキーマンとなるが、その輪の中で関係者らを繋ぐ仕組みづくりに日々努めている。特段、本市では公民館を中心とした地域づくりに力を入れており、令和 5 年度より地域包括支援センターと公民館との連携強化に努めている。 これらの取り組みはまだまだ始まったばかりであるが、今後より具体的に進めていくこととしており、本協議会でも定期的にご報告したい。 【近藤委員】

	<p>公民館は地域の拠点としてとても頼りにしている。しかし、本市の目標である「高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしく暮らし続けることができるまちづくり」として掲げているが、現場ではなかなか厳しいと感じている。</p> <p>皆さん一人一人が他人事ではなく、自分事として命と向き合うようお願いしたい。</p> <p>【佐藤会長】</p> <p>縦割り制度の中、関係者同士が連携し、横へのつながりを強めることは難しいところもあるが、できる限りどこでも誰でも情報が求められるようお願いしたい。</p> <p>【白石委員】</p> <p>今年から公民館審議会の委員を受けている。ミニデイ、シニアカフェなどの事業については、物価が高騰する中、昨年度と同じ予算のようで現場は大変との声を受けている。婦人会や高齢者クラブなど、そのあたりまで丁寧にサポートしなければよい結果は出ない。</p> <p>【宮内委員】</p> <p>報告書を興味深く拝見した。垣根を越えての取り組み、参加型でという内容でよかった。「公民館と地域包括支援センターとはつながっているという前提でみていたが、」参加者の意見の中にこのようなことが大事と改めての意見があった。このようなところを協働して地域を見ることにエールを送りたい。</p> <p>【佐藤会長】</p> <p>継続して横へどうつながるか、時間がかかるし、戸惑うことが多いが、関係者同士の連携強化に努めていただきたい。</p> <p>■「介護保険法及び施行規則の改正」について、【資料 03・04】に沿って報告した。委員からの意見・質疑等は以下のとおり。</p> <p>【佐藤会長】</p> <p>まだ十分資料は読み込めていないが、大まかに言うと、医療・介護分野における人材不足が顕在化する中、地域包括支援センターでもその維持発</p>
--	---

	<p>展に向けて、人員体制の弾力化を図ること、そして利用者にとって制度をより利用しやすくするための制度改革であると解釈した。</p> <p>■議事内容について、いずれも異議なしとして承認。</p>
協議に 使用した 資料等	資料名
	【資料 00】 次第、配席図
	【資料 01】 令和 5 年度生活支援体制整備事業第 1 層協議体作業部会報告書
	【資料 02】 西条市高齢者福祉計画・第 9 期介護保険事業計画（素案） … 添付省略
	【資料 03】 介護保険法及び施行規則の改正について（参考資料）
	【資料 04】 介護予防・生活支援サービス費用のめやす（総合事業）

以上